

子どもの豊かな感性・思いやり・協調性を育む

自然との
ふれあいを
大切にする

ドイツの 園づくりツアー 2017



2017年
6月25日(日)～7月1日(土)5泊7日

募集締切 2017年4月20日(木)

滞在都市 世界遺産都市ベルリン、ポツダム

対象 保育所・幼稚園・認定こども園の設置者、保育者、こども環境管理士、ビオトープ管理士、企業、研究者などなたでも

ご旅行代金 459,000 円

(エコノミークラス・2名1室ご利用、お1名様あたり)

朝食5回、昼食4回、夕食0回(この回数に機内食は含みません)

燃油サーチャージ(目安:8,000円～10,000円 2016年12月27日現在)および、国内空港施設使用料・旅客保安サービス料・海外空港諸税等が別途必要となります。

募集人員 25名様(最少催行人員12名様)添乗員同行なし。
ツアーリーダーと通訳が同行し、旅のお手伝いをいたします。

心とからだは急速に発達する乳幼児期は、豊かな感性や思いやり、協調性を育む大切な時期です。この時期にいろいろな命と出会う自然体験をすることは、明るく、勉強に集中できる子どもになるなど、就学後の成長に大きな効果をもたらします。

安心して自然とふれあえる「園庭ビオトープ」のある園は、子どもたちが毎日を過ごす場所として大変適しています。

「ビオトープ」とは、森や水辺、草地など、野生の生きものが暮らす場所のことを言います。このビオトープを園庭に取り入れたのが「園庭ビオトープ」です。

旅行企画・実施

近畿日本ツーリスト(株)

後援:(社福)日本保育協会、(公社)全国私立保育園連盟、(NPO法人)全国認定こども園協会、日本ビオトープ管理士会
協力:(株)チャイルド本社、ひかりのくに(株)、(株)メイト

お問合せ・申込書付
パンフレットのご請求は

視察企画・協力 (公財)日本生態系協会 www.ecosys.or.jp TEL.03-5951-0244 FAX.03-5951-2974

近畿日本ツーリスト(株) トラベルサービスセンター 東日本「ドイツの園づくりツアー 2017」係 〒160-0023 東京都新宿区西新宿8-14-24 西新宿KFビル3階
TEL.03-6730-3220 FAX.03-6730-3229 受付時間:10:00～17:00(土・日・祝日除く)

*掲載のツアーは、この広告でのお申し込みは受け付けておりません。詳しい旅行条件を記載したパンフレットをご請求のうえお申し込みください。作成日:2017年12月27日 管理番号:044916121044-K-SSP

訪問予定の 保育所・幼稚園など

自然や環境保護意識の高いドイツでは、地域在来の植物を園庭で育てるなど、生きものとのふれあいを促す園づくりが盛んです。障害の有無にかかわらず一緒に遊ばせるインクルーシブ保育も定着してきました。ツアーでは、そうした取り組みを実践する園など、保護者に大好評の園を選びすぐてご紹介します。



ベルリン 教育・青少年・科学省

この機関は市の保育所・幼稚園、託児所のほか、各レベルの学校教育を統括しています。視察では、「ベルリン市保育所・幼稚園・託児所のための教育プログラム」で取り扱っている持続可能な発展のための教育やインクルーシブ保育・教育、園での自然とのふれあいなどについてうかがいます。



レーヴェンツァーン 保育所・幼稚園

自然体験を保育コンセプトのトップに掲げ、自然豊かな園づくりに取り組むこの園には、昆虫や野鳥など野生の生きもののほか、近所の人々も集まる地域にとって大切な場所です。日々の遊びのなかで自然体験ができると、保護者に大好評。ウェイティングリストも常に一杯です。

保護者と子どもの 保育所・幼稚園エネメネモペル

この園の自然豊かな園庭は、子どもたちの希望と保護者の努力、自然景観設計士の協力でできました。野草が咲き、森から続く階段や小高い丘の滑り台がある園庭は子どもたちに大人気。新入園する子どもたちと保護者も園づくりに参加できるように、常に新しいプロジェクトが行なわれています。

ドイツの 園づくりツアー 2017

ツアーのポイント



1

保護者に大人気の
園庭づくりを
具体的にご紹介

2

工夫をこらした魅力的な
園舎の内部も見学

3

ドイツの保育制度や
仕組みなどの情報もご提供

4

園庭や森で子どもたちとの
ふれあいの機会もご提供

5

理解度アップのための
資料を事前送付

キンダーヴェルト 保育所・幼稚園

保護者と連携して園づくりを行なう「保護者イニシアティブ」を実践するこの園では、五感を使った遊びを目標に保護者と協働で園庭改善を行ないました。地域在来の野草が茂る小高い丘や小道、迷路、岩登りの場所などがある園庭での子どもたちの自発的な遊びに、保護者も大満足をしています。

イエガーホフ 保育所・幼稚園

自然とのふれあいを基本コンセプトに掲げるこの園は、連邦政府の生物多様性発見プロジェクトに参加しています。美しい森と草原が広がる7000㎡の園庭で、子どもたちは多様な生きものとその役割について学びます。自然体験に力を入れた園の方針は保護者の高い支持を得ています。

森の幼稚園 アプフェルボイムヒェン

この園は、森や草原の自然のなかで五感を使って直接的な体験をすることを幼児教育の柱にしています。風、水、土、木などにふれることは子どもの情緒を安定させ、健康維持にもつながります。四季折々の自然と向き合い、子どもたちは保護者たちも驚くほど多くのことを学んでいます。

森のなかの保育所・幼稚園 アンネフランク

この環境に優しい省エネモデル園の屋上はソーラーパネルと地域在来の植物が同居しています。園庭の木立には自然素材の遊具が点在しています。子どもの絵にはいつも大きな太陽が輝き、草や木、動物たちが生き生きと描かれています。保護者の人気は高く、入園希望者が後を絶ちません。

AWO保育所・幼稚園 キンダーヴァルド

この園は、文化や言語の違い、年齢差、障害の有無にかかわらず一緒に遊ぶインクルーシブ保育を実践しています。木々が生え草花が咲き、虫や鳥などが訪れる、自然とのふれあいや楽しい発見を可能にしてくれる園庭は、子どもの心を掴み、保護者からも高い評価を得ています。

視察の合間に、世界遺産都市 ベルリンとポツダムのまちなみ 見学できます

ドイツの首都ベルリンは、緑豊かな歴史都市と躍動的な現代都市という2つの顔を持っています。美しい森と湖に囲まれた古都ポツダムは、美しい宮殿群が魅力の庭園都市として有名です。

視察先は、受け入れ側の諸事情により変更になる場合がありますが、予めご了承ください。写真はイメージです。

(公財)日本生態系協会は、自然と文化が共存する持続可能で美しくにづくり・まちづくりを目指して活動するシンクタンクです。保育者等を対象とした「こども環境管理士」の認証、「全国学校・園庭ビオトープコンクール」の開催などを通じて、子どもたちの自然とのふれあいを応援しています。著書に『学校・園庭ビオトープ』（講談社）、『にほんのいきもの暦』（KADOKAWA）などがあります。



ブランデンブルク門